

令和 7 年第 2 5 回公安委員会会議録

日 時	自午後 1 時 3 0 分 1 0 月 2 3 日（木曜日） 至午後 4 時 0 0 分		場 所	公安委員会室
会 議 出席者	公安委員	甲斐委員長 野口委員 小野委員 宮尾委員 吉田委員		
	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 情報通信部長		

第 1 聴聞等についての決裁

聴聞 8 件、意見の聴取 1 6 件についての決裁（運転免許課）

第 2 定例会議

1 令和 7 年 9 月熊本県議会定例会の結果について（警務部）

警察本部から、9 月県議会定例会の結果として、警察関係議案の説明のほか、一般質問や教育警察常任委員会における警察関係の質問等について報告が行われた。

公安委員から、教育警察常任委員会において暴力団離脱者更生促進事業に関する質問があったことを踏まえ「暴力団が離脱しても社会が受け入れなければ再犯を防ぐことはできない。協賛企業の数等はどのような状況か。」旨の発言があり、警察本部から「9 月末現在の協賛企業は 1 6 社である。令和 6 年中は暴力団離脱者 5 人に対して支援を行った。」旨の説明があった。

2 初任科第 3 1 6 期短期課程生の卒業について（警務部）

警察本部から、令和 7 年 9 月 3 0 日に警察学校を卒業した初任科短期課程生の教養結果等について報告が行われた。

公安委員から、学習面の教養に関し「倫理的・道徳的な教養をしっかりと行うことが大事だと思う。」旨の発言があり、警察本部から「県警察としても問題意識を持っている点であり、委員意見を踏まえ、教養時間や内容についてしっかり検討したい。」旨の説明があった。

また、公安委員から、体力面の教養に関し「先日行われた逮捕術大会では、警察学校からも学生が出場して頑張っていたが、例えば、九州内の警察学校同士で何か行う等、競い合う場があったほうが体力向上につながるのではないか。」旨の発言があり、警察本部から「例年、宮崎、鹿児島両県の警察学校と合同で術科大会を開催しているが、今年は豪雨災害の影響で中止になった。来年以降もできることはやっていきたい。」旨の説明があった。

3 捜査支援分析課発足後の運用状況について（刑事部）

警察本部から、令和 7 年 3 月に発足した捜査支援分析課の運用状況として、分析件数や検挙事例等について報告が行われた。

第 3 報告・決裁等

1 援助の要求についての決裁（警備第二課）

2 ストーカー規制法に基づく禁止命令等の実施状況についての報告（人身安全対策課）

3 監察についての報告（監察課）

4 苦情（R 7. No. 2 4、No. 2 5）の受理についての決裁（公安委員会事務局）